

ミラノサローネ出品のデザインアワード 「ADF ミラノサローネデザインアワード 2019」応募受付中！！

— デザインテーマは「ポータブル空間」。応募締め切り 12/14 必着 —

特定非営利活動法人 青山デザインフォーラム(以下、ADF)は、2019年4月に開催予定の世界最大規模の家具見本市『ミラノサローネ国際家具見本市(以下、ミラノサローネ)』の期間中にフォーリサローネ(Fuori Salone; ミラノ市内会場)にて会場設営することを決定いたしました。それにともない、フォーリサローネに出展するデザインを広く世界から公募する「ADF ミラノサローネデザインアワード 2019」を開催し、2018年12月14日(金)まで作品を募集しております。



「ADF ミラノサローネデザインアワード 2019」応募フォーム：

<https://event.gg/10496/>

ADFは全世界のデザイナーの育成と地位向上をめざし2009年に日本で設立された特定非営利活動法人です。創設以来、世界各国のクリエイター協会、団体などと数多くの業務提携を行うとともに、イタリア ミラノで年に一度開催される『ミラノサローネ』に2013年より会場設営しております。

「ADF ミラノサローネデザインアワード 2019」は、2013年の開催以来今回で7回目。毎回ADFが提携する各国の協会、団体に所属する数多くのデザイナーにご応募いただき、プロダクトデザインの国際コンペティションとして成長しております。今回も、世界の注目を浴びる『ミラノサローネ』で世界に発信させる素晴らしい作品をお待ちしております。皆さまぜひご応募ください。<https://www.adf.or.jp>

テーマは「ポータブル空間」。あなたの作品を『ミラノサローネ』会期中、現地に展示！

今回のテーマは、「ポータブル空間」。Portableとは、“持ち運べる”を意味します。

簡単に持ち運べる家具の空間構成 / たたんで持ち運び開く事でできる空間 / 組み立てる事で空間を生むモノ / 膨らまして空間をつくる素材 など、ポータブル空間を自由に提案してください。

コンセプトに基づきご応募頂いた作品につきましては、厳正な審査を行い3作品(最優秀賞1作品、優秀賞2作品)を選出いたします。最優秀賞受賞作品につきましては、2019年4月に開催される『ミラノサローネ』の会期中、ADF会場に展示いたします。会場場所は『ミラノサローネ』オフサイトで最も人気の高いトルトーナ地区です。

どのように持ち運び、どのような場所で、どのような空間を作り出せるか、シチュエーションが想像できるような、創造性豊かなアイデアの提案をお待ちしています。

インテリア雑誌編集長に建築家まで、世界的に著名な審査員が応募作品を審査！

審査員として参画するのは、イタリアデザイン月刊誌「ABITARE」編集長 SILVIA BOTTI 氏、ミラノ建築家協会及び財団役員 MARIALISA SANTI 氏、ADF 石山 幸夫 ミラノ建築家会員氏など。世界的に著名な審査員が鋭い視点で応募作品を審査いたします。

「革新性」「獨創性」「発展性」「機能性」「コミュニケーションが生まれる空間であるか？」という点が審査基準として評価されます。

現地活躍のブランド関係者などを招待したカクテルパーティー開催！受賞者にはプレゼンの機会も！

『ミラノサローネ』会期中には、現地活躍のブランド関係者をはじめ多くのクリエイターたちを招待したカクテルパーティーを開催いたします。最優秀賞受賞者によるプレゼンテーションの機会も設けております。



カクテルパーティーイメージ



カクテルパーティーイメージ

<「ADF ミラノサローネデザインアワード 2019」概要>

- ・タイトル：ADF ミラノサローネデザインアワード 2019
- ・デザインテーマ：ポータブル空間
- ・応募受付期間：2018年10月15日（月）～12月14日（金）必着
- ・賞：・最優秀賞 1 作品 賞金：1,000,000 円 / 副賞：受賞作品展示
(最優秀賞受賞作品の制作、及び会場設営費用として1,000,000円までを青山デザインフォーラムが負担致します。)
- ・優秀賞 2 作品 賞金：100,000 円
※賞によっては「該当作品なし」とさせていただきます。
- ・応募資格：・個人またはグループ（1グループ1作品案まで）
・国籍は問いません。
- ・詳細 URL：https://www.adf.or.jp/up_pdf/1541469083-035535.pdf

<ミラノサローネ国際家具見本市について>

毎年4月にミラノで開催される世界最大規模の家具見本市「ミラノサローネ国際家具見本市」の通称。1961年、イタリア家具やインテリア小物の輸出を促進するために誕生。1967年より「国際」家具見本市が始まる。1998年から「SaloneSatellite（サローネサテリテ）」と呼ばれる、事前審査を通過した若手デザイナーによる自主展示会場が設けられ、以降デザイナーの登竜門的存在となっている。

90年代から、ミラノサローネの時期に、ミラノ市内で自主的に行われる展示が数多く出てきた。ミラノサローネに集まる関係者を目当てに始まったと言われ、これらを総称してFuori Salone（フォーリサローネ、サローネの外の意）と呼ぶようになった。現在フォーリサローネはミラノ市内至るところで開催され、そこからも数多くの有名デザイナーを輩出している。他にも市内では様々な展示が開催され、家具を展示するだけでなく、有名建築家とのコラボによる企業PRの場ともなっている。

最近では、ミラノサローネとフォーリサローネを合わせて「Milano Design Week」と呼ぶようになり、全体で100万人規模の人々で賑わう世界一のデザインの祭典と言われている。

次回会期は、2019年4月9日(火)～14日(日) 予定。

<http://www.milanosalone.com/index.html>